

～持続可能な地域を目指して～

新たに「地域おこし協力隊」が着任

令和8年9月1日着任懇談会を開催

令和8年8月19日
京丹後市役所

京丹後市では総務省の「地域おこし協力隊制度」を活用し、地域資源の創出や地域課題の解決に取り組んでおりますが、令和8年9月1日から新たに1名の地域おこし協力隊が活動を開始しますのでお知らせします。

1 概要

1. 隊 員

氏名	活動地域	主な活動内容
渡船 圭介 (ワタフネ ケイスケ)	大宮町 全域	【空き家活用コーディネーター】 大宮町空き家活用・移住相談センター（仮称） の開設およびその運営、空き家所有者の方への 意向調査など各種情報の収集、地元広報誌や SNS などを活用した地域内外への情報発信と参 加型イベントの企画&実施、事業継続・拡大・ 活性化に向けた収益構造の検討など ※大宮町新コミ区長協議会と連携して実施

2. 任 期 令和8年9月1日から令和9年3月31日
※ 年度ごとに委嘱（最長3年間）

3. 備 考 市内では現在15人の協力隊が活動中

2 着任懇談会

日 時 令和8年9月1日（火）午前9時30分から
場 所 京丹後市役所峰山庁舎1号館2階 市長応接室
内 容 隊員から活動の抱負、写真撮影など
※ 受け入れ地域の方も同席いただく予定です

3 問い合わせ

市長公室地域コミュニティ・にぎわいづくり課（TEL0772-69-1050）

【地域おこし協力隊】都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。
※総務省ホームページより抜粋